

吹奏楽部第52回定期演奏会

6月19日(日)に県民文化会館大ホールで2回開催し、合計で約2,000人の方に来ていただきました。在校生・保護者の方にも多数ご来場いただきありがとうございました。

第1回公演の第1部はファンファーレから始まりコンクールの課題曲を3曲と「エルトウルル号の記憶」など邦人作品2曲を演奏しました。

2部は「ディスコキッド」から始まり、ジャズヴォーカリストの青木カレン氏をゲストに迎え、「シング・シング・シング」などジャズの名曲を披露していただき、最後は生徒のギター伴奏で「Smile」をしつとりと聴かせていただきました。

3部「ステージ・ショウ」はミュージカルにもなっているディズニーの「美女と野獣」をナレーション・劇・マーチング・歌・ダンスを素晴らしい照明の下で演奏・演技することができました。3年生が役を演じ、役者のキャラクターのマッチングはバッチリで好評をいただきました。

最後は3年生の歌「明日への扉」で3年間の出来事を思い出しながら歌いました。

保護者感想

・定期演奏会お疲れ様でした。雨でしたが、たくさんのお客様がきて下さり、温かい拍手に包まれた演奏会になりましたね。毎日、遅くまでの練習や準備、大変だったと思います。親は、ただただ応援し、見守ることしかできませんが、子供を通して素晴らしい時間を共有させて貰えることに感謝の気持ちでいっぱいです。どの曲もそれぞれ素晴らしく、ひとりひとりがキラキラしていました。これから、コンクールに向けて毎日大変だと思いますが、「smile」で頑張ってください。応援しています。今日はステキな時間をありがとうございました。

・みなさんお疲れさまでした。本当に楽しい時間を過ごすことができました。一年生は、入部してまだ2ヶ月なのに、先輩方と同じ舞台に立たせてもらえて、大変だけどうれしかったと思います。毎年、3部の劇を楽しみにしていますが、今年も楽しませていただきました。よくあれだけの物を創れると感心します。青木カレン様の歌も感動しました。これからも楽しい舞台期待しています。ありがとうございました。

生徒感想

・お疲れ様でした！最後の定演全力で楽しめてよかったです。ふなっしーをやったのが2年前だと思うと時の流れはとて早いなあと思います。1年時はよくわからずみんなに合わせるのが精一杯で、2年の時はマーチング係として僕が苦手なコンテを書くということを必死にやったのをよく覚えています。ここまで来られたのは先生、友達、先輩、同期、後輩とたくさん笑いあえたからです。こんな青春をすることができて幸せでした。僕の人生の中で吹奏楽に出会えて本当によかったです。ありがとうございました！

・憧れだった舞台上、三年生の場所に立っていることがすごく不思議に感じました。本番までに間にあうかほんとうに心配で、いやになったことだらけだったけど、その分みんなを支えていけたかなと思います。一部は適度な緊張感、二部は最高に楽しんで、三部で歌って踊る、すべて楽しめて、最高でした！！お客さんにも、よかったよとか、ありがとうとか言ってもらえてやってよかったなと思いました。後輩からの帽子も本当に嬉しかったです。めっちゃ大事にします！今回の演奏会で、達成感を感じることができたし、これからの課題もたくさん見つかったので、活かしていけるように頑張ります！星林吹部大好きです！

